

国道42号は、静岡県浜松市から愛知県・三重県・和歌山県新宮市・田辺市を通過して和歌山市に至る紀伊半島唯一の主要幹線道路です。

田辺西バイパスは田辺バイパスにつづく道路で、田辺市街地を迂回し、近畿自動車道紀勢線と南紀田辺ICで直結しています。



田辺西バイパス	延長	3.8km
	構造規格	第3種第2級
	設計速度	60km/h
	車線数	4車線

田辺バイパス

延長	5.8km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	4車線

田辺西バイパス

平成5～7年度	調査
平成8年度	都市計画決定
平成9年度	事業着手
平成14年度	IC区間用地着手
平成16年度	IC区間～県道芳養 清川線間用地着手
平成19年11月	IC区間供用
平成26年3月	一部区間 稲成町稲成～芳養町清地路)

田辺バイパス

昭和45～46年度	調査
昭和47年度	事業着手
昭和48年度	都市計画決定
昭和50年度	用地着手
昭和58年度	一部区間(新庄町鶴岡～新庄町中橋ふ)供用開始
平成7年3月	新設道路区間(新庄町鶴岡～福成)全線開通
平成12年3月	新設道路区間(新庄町鶴岡～福成)全線4車線開通
平成16年3月	田鶴高架橋供用
平成19年4月	峠区間(田鶴トンネル部)暫定2車線供用
平成21年3月	全線供用



都市計画決定

地質調査(用地巾を決めるためのボーリング等)実施。

用地巾杭打設

道路の必要巾杭を現地に打設。

地元説明・地元との設計協議

予備設計の説明、水路、付替道路等
造。そして環境対策等の案を地元と
住民の要望をあらためて設計に反映

地元説明・地元との設計
予備設計の説明、水路、付替道路等
造、そして環境対策等の案を地元と
住民の要望をあらためて設計に反映

予備設計

道路構造等の概略設計、河川道路等、道路の取り付け、そして環境対策等の案を決定。

境界立会
 民々境界、官
 民境界の現
 地立会。

用地測量
 丈量測量、建
 及びその他補

境界立会
民々境界、官
民境界の現
地立会

用地測量調査

丈量測量、建物、工作物、立木、及びその他補償対象物件の調査

用地補償協議

用地測量・調査に基づき土地建物等補償の協議。

契約



The diagram illustrates the sequence of work in three stages, each in a green-bordered box with a light green background:

- 開通 (Opening):** The first box on the left contains an illustration of a red train with three passengers (two adults and one child) smiling.
- 工事 (Work):** The middle box contains an illustration of a yellow construction sign with a black arrow pointing left and the text "工事中" (Under Construction).
- 工事計画説明 (Work Plan Explanation):** The third box on the right contains the text "工事に先立ち具体的な工法、工期等の説明。" (Before the work, a detailed explanation of the construction method, schedule, etc.).

Arrows indicate the flow from left to right: from the train to the construction sign, and from the construction sign to the explanation box.

工事計画説明

工事に先立ち具体的な工法、

10

詳細設計
工事実施の

Page 10

補償金の
支払・精算

明渡し
撤去等
た期限内での土

